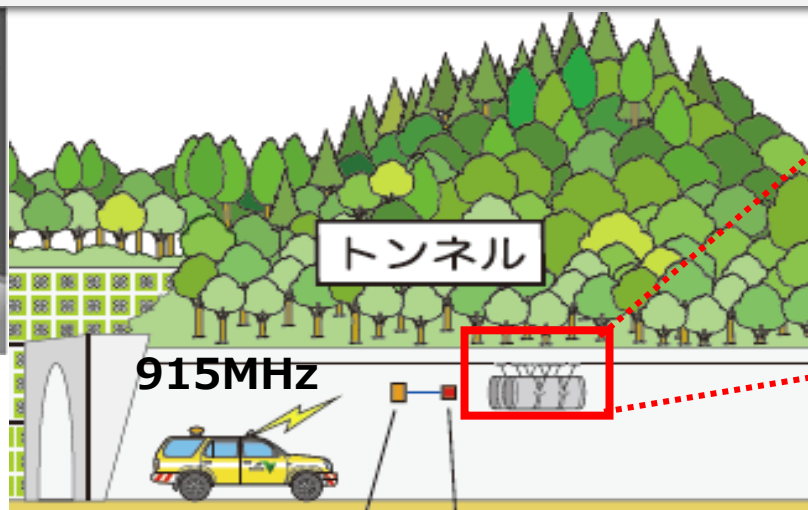
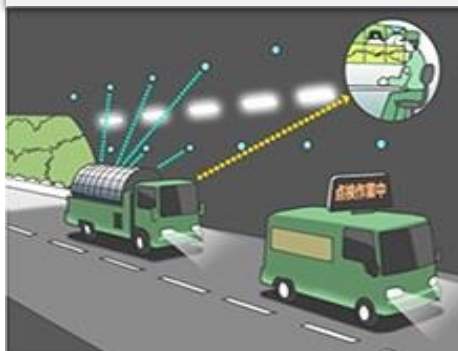


【特定実験試験局制度に関する特例】

- 実施主体：ミネバアミツミ株式会社及び京都大学
- 実施場所：地蔵トンネル（京都府宮津市・鳥取豊岡宮津自動車道）
- 目指す未来：
スマートインフラによる手作業のない予防点検・持続可能なインフラの実現
- 事業内容：



無線電力を用いた遠隔でのボルトのゆるみ監視・災害予防・保全作業の簡易化



特区事業のメリット

特定実験試験局の手続きが迅速化することで、実証実験の円滑な実施が可能に！無線電力を用いた最先端の研究開発成果の社会実装を加速化できる！